

# 「生きる力」を育む教育の充実を

## 奥尻町教育委員会委員長 館 達 雄



新年あけましておめでとう  
ございます。

謹んで新年のご挨拶を申し  
上げます。

皆様には、日頃より本町の  
教育振興に多大なるご支援と  
ご協力をいただいております  
ことに、心より感謝申し上げ  
ます。

さて、昨年を振り返ってみ  
ますと、6月に、菅 内閣が  
発足し長引く不況からの脱出  
に国民の多くが期待を膨らま  
せましたが、依然、政治の混  
迷が続いており、今だに明る  
い兆しが見えない状況にあり  
ます。

そんな中、北海道出身者の  
活躍が日本全国に明るい話題  
を与えた年でもありました。

鷗川町(現・むかわ町)出身  
の「鈴木章」氏が、ノーベル化  
学賞を受賞。スポーツ界では、  
11月に中国で開催されたアジ  
ア大会で、幕別町出身の「福  
島千里」選手が、100m・200m  
で金メダル、400mRで銅メダ

ルを獲得する等の快挙を成し  
遂げ、道産子パワーを全国に  
発信した年でもありました。

「努力する事で未来が開け  
る。」このことは奥尻の子供  
たちにも伝えていかなければ  
ならないものと思えます。

奥尻町の教育におきましては、  
平成20年に告示された、教育  
の理念である「生きる力」を  
継承し、それを支える「確か  
な学力」「豊かな心」「健やか  
な体」を育む「新学習指導要  
領」への対応等に、これまで  
奥尻町校長会等と連携を図り  
その諸準備を進めて参りまし  
たが、今年4月から小学校が  
いよいよ完全実施となります。

奥尻町では教育目標として、  
「ふるさとに学び、町を育て  
る児童生徒の育成」を掲げて  
おります。

児童・生徒が郷土に誇りを  
持ち、夢と希望にあふれ、心  
豊かでたくましく成長するよ  
う、基礎、基本をしつかり身  
に付けさせ、自ら学び、自ら

考える力、確かな学力を育む  
ことができるよう児童・生徒  
一人一人に応じたきめ細かな  
指導の充実に、学校と一体と  
なって今後も取り組んでまい  
ります。

しかしながら、子どもたち  
の健全育成には、学校や教育  
委員会だけの力では補えない  
ものがあります。「地域の子  
どもは地域で育てる」という  
考えに立ち、今年も保護者、  
地域の皆様のご理解とご協力  
をお願いいたします。

また、昨年12月に開催され  
た第4回奥尻町議会定例会に  
おいて、奥尻町立保育所条例  
を廃止する条例が承認されま  
したので、平成23年3月を以つ  
て東風泊保育所が閉所となり  
ます。

これに伴い、今まで東風泊  
保育所に通っていた幼児は新  
年度から奥尻幼稚園に通うこ  
とになりますので、教育委員  
会としても安心して通園でき  
るよう、奥尻町幼稚園設置条

例の一部改正を行なう等、幼  
稚園の先生方と連携を図り受  
入体制の整備を進めておりま  
す。

さらに、生涯学習の充実に  
ついては、町民の生きがい  
を支える重要な課題であります  
ので、依然厳しい財政状況で  
はありますが、町との連携を  
図りながら、いつでも気軽に  
学ぶことができる生涯学習の  
環境づくりに努力してまいり  
ます。

皆様におかれましては、今  
後とも教育行政に深いご理解  
とご協力を賜りますようお願い  
申し上げますとともに、皆  
様のご多幸を心からお祈り申  
し上げ、新年のご挨拶といた  
します。

平成二十三年 元旦

### 奥尻町教育委員会

- 教育委員 瀬戸 博
- ” ” 上野 史朗
- ” ” 成田 千代子
- 教育長 石島 孝司
- 事務局長 泉澤 克尚
- 他職員 一同